

2026年3月23日

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について 【サカネテクノ株式会社】

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」を通じて、サステナビリティ経営方針の策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 【企業概要】

会社名	サカネテクノ株式会社
所在地	広島県大竹市北栄 16-1
代表者	坂根 史洋
業種	設備工事業
事業内容等	設備メンテナンス（回転機器・計装機器・安全弁装置の設備補修） 機械製作及び加工（部品製作） プラント新設・増強に伴う回転機器・静止機器の据付・配管工事等
サステナビリティ経営方針 【詳細：別紙 1】	<p>私たちは、化学プラントをはじめとする機械設備の整備を通じて、地域産業の安全な稼働を支えています。長年にわたり培ってきた確かな技術と誠実な仕事を次世代へ継承し、「技術のサカネ」として、未来へ続くインフラ整備の担い手を育てていきます。また、熟練の技術と次世代の成長が共に輝く会社を目指し、ベテランの知恵と経験を若手へ受け継ぎながら、「あの会社に任せれば安心」と信頼される地域のインフラ整備に不可欠な存在となります。</p> <p>【重要課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康経営</li> <li>2. 技術を未来につなげる「技術のサカネ」</li> <li>3. 安全で働きやすい職場づくり</li> <li>4. 人財価値の最大化</li> <li>5. コンプライアンスの徹底</li> </ol>

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙 2 をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しております。

【SDGs（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
TEL (082) 247-5151 (代表)

# サカネテクノ株式会社の サステナビリティ経営方針

## Message

私たちは、化学プラントをはじめとする機械設備の整備を通じて、地域産業の安全な稼働を支えています。長年にわたり培ってきた確かな技術と誠実な仕事を次世代へ継承し、「技術のサカネ」として、未来へ続くインフラ整備の担い手を育てていきます。また、熟練の技術と次世代の成長が共に輝く会社を目指し、ベテランの知恵と経験を若手へ受け継ぎながら、「あの会社に任せれば安心」と信頼される地域のインフラ整備に不可欠な存在となります。

### 持続可能な 社会の実現へ

## 社会価値・経済価値創出

## 目標値

## 事業活動

### マテリアリティ

### 取組方針

## 経営資本

**財務資本**  
健全な財務基盤

**物的資本**  
本社・本社工場  
技術研修センター

**人的資本**  
平均勤続年数  
20年以上の  
経験豊富な人財

**知的資本**  
技術研修センター  
での技術の蓄積

**社会関係資本**  
大手化学工場との  
長年の取引  
高い技術・安全性  
による信頼関係

## ミッション

地域の産業インフラを支える確かな整備力で、安心と信頼を届け、技術を次世代へつなぐ。

**2030年ビジョン**  
新たな価値を  
創造し続ける

## 外部環境

## 企業理念

### バリュー

- ・ 誠実整備
- ・ 成長を楽しむ
- ・ 伝える責任
- ・ 顧客目線で考える
- ・ チームで成果を引き出す
- ・ 地域と共に生きる

### プリンシプル

- ・ 安全・品質第一で仕事に臨む
- ・ 自己の成長と仲間の成長を支える
- ・ 技術と知恵を次世代に伝える
- ・ お客さまの立場で考え、最善の提案と丁寧な対応を心がける
- ・ 現場力と連携で高い成果を出す
- ・ 地域に対する信頼と貢献を大切に

## ビジョン

技術職が誇りを持ち、技術がつながり続ける地域密着型の整備会社へ。

### 1.健康経営

従業員の心身の健康保持・増進と健康で快適な職場環境の形成を図っていくとともに、従業員が自律的に取り組めるよう健康づくりを支援していく

### 2.技術を未来につなげる「技術のサカネ」

「技術のサカネ」と呼ばれ続けるために、将来世代へ技術をつなげていくことで、地域に根差した整備会社として、社会に価値を提供し続けていく

### 3.安全で働きやすい職場づくり

労働安全教育を徹底し、安心して働ける職場をつくることともに、従業員の働きやすさとチームワークを高め、やりがいのある組織づくりを目指す

### 4.人財価値の最大化

人を大切にする経営（人材の成長とともに会社の成長有り）のもと、すべての従業員に対して、成果や能力に基づいた公平な評価を実施することで不平等の解消を図り、人財価値の最大化を目指す

### 5.コンプライアンスの徹底

企業の公正性と透明性を高めるため、コンプライアンスにおける重要性を従業員に周知させていく

## マクロ環境

- 社会 : 環境意識の高まりによる設備の更新・改修需要の増加
- 政治・経済 : 経済成長に伴う設備投資の増加
- 技術 : IoTや自動化技術の導入による効率化
- 自然 : 気候変動対策や災害対策設備の需要増

## ミクロ環境

- 顧客 : 既存顧客の設備更新・メンテナンス需要
- サプライヤー : 協力会社との連携による技術力向上
- 競合先 : 競合他社の撤退や合併による新規案件獲得



健康



教育



労働安全衛生  
やりがい



働きがい



コンプライアンス

2026年 ストレスチェック受検率100%  
2028年 平均残業時間 10時間以内  
健康経営優良法人 継続取得  
外部機関によるメディカルチェック 1回/年  
メンタルヘルス研修 1回/年

ボイラー整備士 2名増/年  
機械保全技能士1級 2名増/年  
自社独自の「技術研修センター」を活用し、  
技術の習得や継承の機会を創出

2028年 有給休暇取得率 80%  
安全常会の開催 1回/月 継続  
労働安全衛生会議 2回/年 継続  
重大労働災害 0件 継続  
社内表彰制度 継続

2026年 階層別研修の実施  
2030年 人事評価制度の見直し  
1on1ミーティング 3回/年 継続

コンプライアンス規定の整備  
コンプライアンス研修の実施 1回/年

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

### ○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

### ○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円（消費税込）